

中学受験指導について

目次

1.当教室の体制について	2-3
2.先生ノート、各教科、模試について	4-6
2.1.先生ノート	4
2.2.算数	4
2.3.国語	5
2.4.理科	5
2.5.社会	6
2.6.模試	6
3.よくあるご質問	7-11
3.1.集団塾との併用をお考えの方	7-8
3.2.転塾をお考えの方、新たに中学受験をお考えの方	9-10
3.3.中高一貫校の指導について	10
3.4.その他のご質問	11
4.中学受験 合格実績	12
4.1. 2021年度入試 合格実績	12
4.2.これまでの合格実績	12
5.中高一貫校 指導実績	13

1.当教室の体制について

代表者 川上は SAPIX で算数の講師として指導をしてまいりました。中学受験算数の指導歴も長く、中学受験に精通しております。

新浦安高洲教室、浦安駅入口教室は広告宣伝費を一切かけず、その費用を人件費に充てることにより、正社員講師 8 名（新浦安高洲教室 6 名、浦安駅入口教室 2 名）で指導・教室運営を行っています。

2 教室とも同じ方針で指導・運営をしており、生徒さんにとってわかりやすい解法で教え方を統一し、一貫した指導を行っています。 上位校を目指すためには理系教科を伸ばしていくことが必須であり、そのため理系講師比率を高くしています。

個別指導塾では代表者や教室長は面談、教室運営のみを行い、授業についてはアルバイトの講師が行うといった形式が少なくありません。当教室では、代表者、教室長を含め正社員講師全員が中学受験指導を行う体制を作っております、算数を中心に、4教科すべての中學受験指導を行っています。

当教室は城南コベツツとフランチャイズ契約をしている教室（以下、FC 教室）になります。全国に直営教室は約 60 教室、FC 教室は約 200 教室あります。直営、FC 教室全体を見ても、中学受験対策をしっかりとできている教室は新浦安高洲教室、浦安駅入口教室だけと城南コベツツ本部から言われています。

現在多くの小学生の生徒さんに通塾いただいています。その内訳は小学生全体を 10 とすると集団塾と併用の生徒さんが 5、当教室のみで中学受験を行う生徒さんが 3、学校補習の（中学受験しない）生徒さんが 2 といった割合になっています。

・集団塾と併用の生徒さん

SAPIX の『Daily Support』『Daily SapiX』や四谷大塚の『予習シリーズ』、日能研の『本科教室』『栄冠への道』、中学受験 新演習など、ご希望の教材での指導を行っております。

- ・得意教科なので難しい問題を扱いたい
- ・集団塾の授業の先取りをしたい
- ・集団塾の授業にあわせてしっかりと各単元の定着を図りたい
- ・集団塾で以前に扱った、苦手な単元を埋めてほしい

上記のようなお話を保護者の方からよく伺います。

以前は苦手教科の克服のために通塾される生徒さんが多数を占めていましたが、最近では得意科目をより伸ばすために通塾される方も増えてきました。

SAPIX や早稲田アカデミー、四谷大塚との併用で当教室を利用され、上位のクラスに在籍、上位校へ行ける成績を出している生徒さんも多数通塾しております。

生徒さんの学力レベル、ご要望に合わせ、生徒さんにとって今本当に必要なことを提案・指導しております。指導方法や教材、学習の方針などお気軽にご相談ください。

- ・当教室のみで行う生徒さん

四谷大塚の『予習シリーズ』を中心に、生徒さんに合わせてテキストを選び、指導を進めています。中学受験のテキストの性質上、受験に必要な考え方を習得するために学年の異なるテキストを使用して指導を行う場合もあります。

大手集団塾では6年生になってからの入塾は断られるケースもあります。そういった状況から当教室だけで中学受験対策を行い、第一志望に入学された生徒さんも多くいます。また、集団塾をやめ、当教室だけで中学受験対策をする生徒さんも増えてきています。

当教室では生徒さんの学習状況や志望校、保護者のニーズに合わせた、きめ細やかな指導を行っています。

城南コベツ 新浦安高洲教室、浦安駅入口教室は多くの近隣の方から中学受験に強い塾という口コミやイメージを持って来校していただき、それに応えられる体制を構築しています。

SAPIXや四谷大塚、早稲田アカデミーなどの上位クラスに在籍している生徒さんや、当教室のみで受験対策を行う生徒さんも多くなってきました。

当教室は、我々の強みを生かし、こだわりを持って中身の濃い受験指導を行っています。

- ・先生ノートを用いた指導、教え方の統一
- ・生徒さんにとって最もわかりやすい解法で授業を行う
- ・入試本番にしっかりと得点する力を付ける

当教室は中高一貫校指導多くの実績があり、中学受験をされた方の多くが継続して通塾しています。先取り学習を中心に、各学校の進度やテキストにあわせた授業、各種検定対策、定期テスト対策などを行っています。

2.先生ノート、各教科、模試について

2.1.先生ノート

当教室では指導する際、必ず『先生ノート』と呼んでいるノートにその場で講師が直接書き込みをしながら説明しています。

学校や集団塾では黒板に先生が板書したものを、先生の話を聞きながらノートに書き写し、授業が進んでいくことがほとんどです。話を聞きながらノートを取ることは小学生にとってはハードルが高く、書くペースが間に合わない、先生の説明が頭に入っこない、といったお話をよく伺います。また、個別指導塾では裏紙や生徒さんのノートに直接記入するケースも多いため、後から振り返って勉強をしようとした時に復習しにくいといったことが頻繁に起こります。

それらの問題を解決するべく、当教室の授業では講師が教科ごとに先生ノートに説明内容を書きながら指導を進めています。授業の際には書くことに意識を割くことなく、聞くことに専念できます。

生徒さんの学習状況や必要なことに合わせて講師がノートを記入していくため、その生徒さんだけの参考書を作っていくイメージになります。以前解けなかった問題の解説や解法の要点がまとまっているので復習、自習の際に威力を発揮します。

2.2.算数

算数は中学受験において、もっとも重要な教科であり、算数を制する者は受験を制するといつても過言ではありません。算数は4教科の中で合格者平均点と不合格者平均点の差が最も大きく、合否を決する科目といえます。

算数の力を伸ばすため、生徒さんにとって最もわかりやすく、ハイレベルな問題にも対応できる解法を使った指導をしております。

図形の問題においては、相似と比の利用が最も重要なポイントとなります。要点を押された演習を繰り返すことで、図形の見つけ方、補助線の引き方の感覚が養われていきます。多くの生徒さんが苦手とする空間図形の切断では、図形を平面でとらえることが重要であり、こちらの指導するルール通りに補助線を引くことで切り取られる図形が見えてきます。

多くの特殊算や比の問題では、個別に解法を覚えるケースがよく見られます。

しかし実際に長年指導をしてきた経験上、①算（マルイチ算）と呼ばれる、方程式の考え方を用いた解法の方が圧倒的にわかりやすく、多くの問題に対応できます。またハイレベルな問題では、特殊算の考え方だけで問題を解くことが困難なものも多く、各集団塾ともに解説では方程式の考え方を使ったものがよくみられます。簡単な問題は特殊算で解き、難しい問題だけ方程式の考え方を用いるのは非効率であり、非常にわかりにくくなってしまいます。式の組み立て方がシンプルで、計算も簡単な移項を行えれば十分に問題を解くことができますので、当教室では①算を積極的に導入しています。

もちろん、通塾中の集団塾に合わせたフォローも行っています。ご希望の指導方法で授業を行いますので、面談の際などにお伝えください。

2.3.国語

国語のテストでは漢字、文法より、文章読解の配点が大きくなっているのが常です。読解は結果が出るまで時間がかかりますが、様々な文章で読解演習を繰り返していくことが大切です。

読書は好きだけど国語の成績が伸びないというお話をよく伺います。読書は、いろいろなことに触れ、知的好奇心を刺激し、世界を広げるといった意味で非常に有用なものです。しかし受験という意味では、実際に扱う入試問題に即した対応が必要です。入試においては限られた時間の中で文章を正確に理解し、設問に答えることの訓練が必要になってきます。

当教室では、生徒さんの学力レベルに合ったテキストを使い、問題文から設問に対する考え方、記述問題の文章作成のポイントを説明し、メリハリのついた読解ができる目的とした授業を行っております。

またテキスト、模試で出題される問題文の題材として、物語文では【友人関係】【親子関係】【気持ちの変化】、説明文では【環境問題】【科学技術】【異文化との生活習慣の比較】等がよく扱われます。読解演習を繰り返すことでそれらについての様々な知識が身に付き、後に同様の題材の文章に出会った時の訓練にもなります。授業の際は、問題文の題材を理解するために必要な知識も先生ノートにまとめ、解説をしております。

2.4.理科

理科は法則をしっかりと理解したうえで計算が必要な問題や、図表から判断する問題も多く、苦手とされる生徒さんが多いです。当教室では算数に加えて、理科にも力を入れています。理科は算数と比べると問題のパターンも少なく、計算は比やつるかめ算の考え方を中心になってきます。算数とは異なり、各単元が独立しているため、集中的に学習することで弱点の克服がしやすい科目であります。

理科が特に苦手な生徒さんは、まずは単語の意味をしっかりと抑えるところから始めましょう。一問一答形式などの演習も有効的です。単語の意味を理解したうえで、焦らずにそれぞれの単元の対策に当たりましょう。文章が長いと難しく感じてしまうかもしれません、整理することができれば、内容自体はそこまで難しくないことが多いです。

基本的な単語は覚えているが【てこ・てんびん・滑車・ばね】、【電気】、【水溶液】、【天体】など考え方方が分からぬという場合、基本的な例題を 100 パーセント理解することを目指してください。実際の問題では小問を追うごとに条件が追加され考えにくくなっています。しかし、まずはその単元のベースとなる考え方を定着させなければなりません。やみくもに問題演習を繰り返すのではなく、テキストの例題や基本問題など、シンプルな問題で起こっていることを整理し、理解することが重要です。

難関校の理科では、与えられた条件をもとに、今までに触れたことのないものについて考えといった形式の問題が出題されることがあります。一見複雑ですが、文章の内容を正確に理解し、整理することで解答が見えてきます。基本的な事項をしっかりと理解したうえで、模試や過去問などの演習を行い形式に慣れてていきましょう。

2.5.社会

社会の学習ではまず暗記をすることが重要になります。そのうえで流れを理解することが高得点を狙う際に必要になってきます。

歴史では1つの用語を起点になぜそうなるのか、その後どうなるのかを考える、覚えることが重要になってきます。地理や公民に比べ、かなり細かい内容を聞かれることも多いので、事件や単元のつながりを意識した授業を、生徒さんの学力レベルに合わせて行っています。

中学受験の地理では知識をもとに、総合的な理解が求められます。知識を組み合わせて問題にアプローチしていくため、テキストを読んでいるだけでは勉強しにくい科目になります。問題の解き進め方を説明する際には、地図帳や統計資料も用いて【雨温図の選択】【グラフの読み取り】
【統計資料の読み取り】等の解説を行い、着眼点を身に着ける授業を行っています。

公民は小学生にとってなじみがなく、扱いにくい範囲かと思います。多くの大人にとって当たり前のことであっても、知らない単語も多く仕組みも理解しにくいことがあります。生徒さんの状況に応じて言葉やしきみの説明など、一つ一つの単元をしっかりと扱い、定着を図ります。時事問題については、6年生の秋ごろから授業でも扱いますが、普段から最近の出来事やニュースについての紹介、説明なども行っています。

2.6.模試

SAPIX のマンスリーテストやサピックスオープン、組分けテスト、四谷大塚の組分けテストや合不合判定テストなど、各種模試を数多く受けていると思います。集団塾では、模試の解説はあまり行われていないのが現状です。

模試は現在の位置を測るとともに、今どの範囲の理解が足りないのか、何を勉強する必要があるのかといった重要な情報が含まれています。せっかく貴重な時間を使って模試を受けたにもかかわらず、解きっぱなしで結果だけを見て一喜一憂するのは非常にもったいないことです。間違えた問題こそが重要であり、解けなかった問題を解けるようにし、定着させることこそが重要です。

当教室では模試の問題と結果をお持ちいただければ授業内で模試の解説や解きなおし、類題の演習を行っています。説明を聞き、理解した気になって終えるのではなく、しっかりと類題の演習を行い、自分のものにすることが重要です。そうすれば次に遭遇した時にしっかりと解ききる力をつけることができます。模試を有効活用し、できない問題をひとつずつ潰していきましょう。

3.よくあるご質問

3.1.集団塾との併用をお考えの方

Q.現在集団塾に通っています。個別指導塾を併用するメリットを教えてください。

A.我々は集団塾だけでうまくやっていける生徒さんの条件が2つあると考えています。

1.上位3割をキープできる学力があること

2.かなりの負けず嫌いで、質問を積極的に行えること

集団塾の授業では決められたペースで、学力レベルの異なる生徒さんに対しても同じ教材で授業が進んでいくため、消化不良に陥りやすいと言えます。また大人数での授業のため、質問をしやすいとは言えません。

当教室と集団塾との併用の際には、各週の問題の分からなかったところのフォローや、先取り学習などを行うことができます。また、特定の苦手単元や伸ばしたい単元、個別の過去問のフォローなども行っています。

Q.集団塾に合わせた指導をしてもらえますか？

A.はい、可能です。集団塾と併用されている方の多くが、そのような形で授業を進めています。

集団塾で扱った単元のフォロー、集団塾の授業の内容の先取りのどちらにも対応しております。

Q.集団塾で現在使用している教材を使って教えてもらえますか？

A.はい、可能です。SAPIXの『Daily Support』『Daily SapiX』や四谷大塚の『予習シリーズ』、

日能研の『本科教室』『栄冠への道』、中学受験 新演習、新小学校問題集など各種対応しております。

Q.集団塾では質問しにくいため、フォローをしてもらえますか？

A.はい、可能です。集団塾の場合、生徒さんに対して講師の割合が低く、個別で質問をすることが難しくなってしまいます。当教室では集団塾のフォローも行っていますので、よく理解できていない単元や不明点、具体的に解けなかった問題などお持ちいただければ授業で扱います。

模試や過去問などのフォローもお任せください。

Q.塾から帰ってきた様子を見ると定着していないようですが、どうしたら良いですか？

A.問題をなんとなく理解した気になり、模試や復習の際には解けない、といったことは頻繁に起こります。説明を聞いて理解できることと、実際に自分の力だけで問題を解けるようになることには大きな差があります。説明を受けたものを自分の力にするには類題の演習が必須です。授業で扱った問題と同じ問題をしっかり解けるか確認したうえで、類題の演習に取り組みましょう。

Q. 算数がついていけず、困っています。何か対策はあるでしょうか？

A. 集団塾では毎週決まったペースで授業が進んでいくため、どこか苦手な箇所が発生した際には理解しないまま次の単元に進んでいくことになります。算数の場合、単元のつながりが強く、前の単元で引っかかった際には、次の単元ではもっと分からないといった負のスパイラルに陥りやすくなります。

わからない問題を授業で扱うため生徒さんはどんどん自信を失い、苦手意識を持ち嫌いになっていくというパターンが非常に多いです。

まずは算数に対する苦手意識やネガティブな気持ちを払拭するべく、易しい問題から演習を進めるといいでしょう。見たことがある問題、解ける問題が増えてくることで算数への意識も変わってきます。

Q. すぐ忘れるのですがどうしたら良いでしょうか？

A. 算数の場合、実際に説明された例題や類題をもう一度解いてみて、解けるか確認してみましょう。どこが抜けているのか、理解が足りていないのかを明確にすることが大切です。類題演習を重ね、一度解いたことがある問題をしっかりと解けるようにしましょう。

国語の場合、暗記は主に漢字とことわざなどになります。小テストを多く行い、アウトプットの時間を多く作ることを意識しましょう。

理科、社会について、基本的な語句を忘れる場合は一問一答形式の問題が効果的です。問題と答えをセットで覚えるくらいに繰り返し行いましょう。また、考え方については、理解したうえで例題や類題をもう一度解いてみましょう。

見方や着目する場所が異なった状態でやみくもに解いても効果はありません。

Q. 英語受験、帰国受験は対応していますか？

A. 対応しています。帰国生入試では一般入試と問題が異なることも多く、個別での対応が必要になります。当教室は1対2までの個別指導のため、各生徒の受験する学校や入試の形式に合わせ、対策を行っています。当教室は毎年、英語受験や帰国生入試を利用する生徒さんの指導をしています。

Q. 公立中の受験を考えているのですが対応していますか？

A. 対応しています。千葉県内の公立中の適性検査では教科横断的な内容や、グラフ・図の読み取りなどが多くを占めます。記述問題も多く、広範な知識、論理的な思考力が求められます。過去の検査ではバーチャルウォーターやフェアトレードなど、事前知識の有無が大きな差となるような問題も出題されています。適性検査に対応するべく、各教科の指導に加え公立中適性検査の対策用テキストも用いて指導を進めています。

3.2.転塾をお考えの方、新たに中学受験をお考えの方

Q.うちの子は集団塾と個別指導塾どちらが合っているのでしょうか？

A.我々は集団塾だけでうまくやつていける生徒さんの条件が2つあると考えています。

1.上位3割をキープできる学力があること

2.かなりの負けず嫌いで、質問を積極的に行えること

集団塾の授業では決められたペースで、学力レベルの異なる生徒さんに対しても同じ教材で授業が進んでいくため、消化不良に陥りやすいと言えます。また大人数での授業のため、質問をしやすいとは言えません。

当教室と集団塾との併用の際には、各週の問題の分からなかったところのフォローや、先取り学習などを行うことができます。また特定の苦手単元や伸ばしたい単元、個別の過去問のフォローなども行っています。

当教室のみで中学受験に臨む場合には、生徒さんの現在の学力と志望校に合わせ教材を選択し、指導を進めています。

Q.集団塾に通わなくても中学受験はできますか？

A.はい、可能です。当教室は講師の充実を図り、中学受験に必要な4教科すべてに対応できる体制を築いております。特に教え方に違いが出やすい算数では、オーナーの川上を中心に指導方法やノートのまとめ方を各講師でそろえ、一貫した指導ができるようにしております。

また、当教室に現在通われている小学生のうち約4割は当教室のみで中学受験対策を行っており、多くの方に支持されています。

Q.転塾しても成績がなかなか上がりません。どうしたらいいですか？

A.転塾した先の塾での授業の進め方や進んでいくペースが生徒さんにあっていない可能性があります。当教室では個別に対応ができますので、ぜひご相談ください。

Q.6年生になってからでも中学受験は可能ですか？

A.現在の学力や学習習慣、志望校に合わせた授業の提案を行っています。第一志望への合格のため可能な限りのサポートを講師全員で行っています。実際に6年生の途中から中学受験を始めた生徒さんも多くいます。

Q.英語受験、帰国受験は対応していますか？

A.対応しています。帰国生入試では一般入試と問題が異なることも多く、個別での対応が必要になります。当教室は1対2までの個別指導のため、各生徒の受験する学校や入試の形式に合わせ、対策を行っています。当教室は毎年、英語受験や帰国生入試を利用する生徒さんを指導しています。

Q.どの教科が一番大事ですか？

A.算数が一番重要な科目になります。4教科の中で合格者平均点と不合格者平均点の差が最も大きく、合否が決する科目といえます。社会や理科、国語では暗記をするだけで点数を取れる単元が複数あります。一方算数は、苦手な生徒さんからすると計算や一行問題であってもハードルが高く、最低限ここは取れるといったような設問の割合は生徒さんによってまちまちです。考え方を理解したうえで、実際に一人で手を動かして解ける状態まで持って行かなくてはならないため、他の教科に比べ多くの時間を要します。逆に考え方を理解し、定着させることができれば得点源になってしまいます。

Q.自習管理はしてもらえますか？

A.はい、しております。自習終了時に内容の確認やサイン、手が空いている講師がいる際には自習のフォローなども行っております。生徒さんの学習状況に合わせ、暗記や演習の指示もしております。自習の際には定期的に声掛けをし、勉強する場所であるという意識付けを徹底しているため、友達とおしゃべりをする、スマートフォンを触ってしまうといった心配はありません。自習管理を徹底し、図書館のような静かな環境を提供しています。

Q.家庭の学習管理はしてもらえますか？

A.宿題は各ご家庭のご要望に合わせ、本人の学力や志望校、学習状況を判断したうえで出しております。
中学受験においては社会や理科、国語の暗記などはご家庭でフォローしていただけると助かります。算数や理科の計算を必要とする範囲では、先生ノートを使いながら学習を進めてください。分からぬところがありましたら授業でフォローいたします。
ご家庭での学習習慣があまりできていない場合には、自習スペースでの学習からスタートされるといいと思います。

3.3.中高一貫校の指導について

Q.中学受験を終えた後、中高一貫校の内容も見てもらえますか？

A.はい、可能です。実際に多くの生徒さんがそのまま継続して当教室に通われています。
中高一貫校は学校ごとの進度・使用教材が異なるため、定期テスト対策や使用教材のフォロー、進度に合わせた指導は集団塾では行えません。
当教室は中高一貫校のフォローについても数多くの指導実績があり、各学校の進度やテキストに合わせた授業を行っています。

3.4. その他のご質問

Q. 一人で通塾するので不安なのですが、塾で何かやられていることはありますか？

A. 当教室では入退室の際に学生証をバーコードリーダーに通していただくことで、自動メールにてご家庭へ入退室状況をお知らせしています。また、塾総合保険に加入しており、通塾時における思わぬ事故や怪我にも対応しております。授業開始時刻になっても来られていない際には、教室から電話連絡しております。

Q. 面談はどの程度行っていますか？

A. 面談については年に3回程度行っています。それ以外にも各ご家庭の希望に応じて随時面談を実施しております。

Q. 使用教材や授業の進め方は相談できますか？

A. はい、随時受け付けております。使用教材は生徒さんの学習状況を見ながら、ご提案させていただきます。また授業の進め方については、各ご家庭のニーズに合わせて、授業を進めています。

Q. 志望校のアドバイスはしてもらえますか？

A. はい、随時受け付けております。生徒さんの現在の学力や通塾に要する時間、ご家庭からのご希望などをもとにご提案させていただきます。併願校などのご相談も受け付けております。また中学校に入学されてからの学習についてもお任せください。

Q. 塾で長時間面倒を見てほしいのですが、お願いできますか？

A. はい、可能です。当教室は教室が空いている日であれば14時から21時30分まで自習室を開放しています。また、においの強いものや汁物でなければ、教室での飲食も可能です。特に講習期では、授業の合間に軽食をとる生徒さんも多くいます。

Q. 通常の授業に加えて、短期間に授業を追加でお願いすることは可能ですか？

A. はい、講習期だけでなく、通常期においても月単位でお申し込みになります。模試や入試、定期テスト、各種検定試験の前、模試の解説、苦手単元の演習などで多くの方が利用されています。お申し込みは4コマ単位になり、3コマ以内であれば繰越の制限なくご利用になれます。

4.中学受験 合格実績

4.1. 2021年度入試 合格実績

新浦安高洲教室

渋谷幕張	1名
麻布	1名
女子学院	1名
早稲田	2名
市川	3名
東邦大東邦（特待）	2名
東邦大東邦	2名
昭和秀英	4名
浦和明の星	1名
栄東（東大クラス）	1名
芝	1名
東洋英和	1名
香蘭	1名
三田国際	1名
世田谷学園	1名
立教池袋	1名
芝浦工大柏	2名
専修大松戸	4名
芝浦工大	1名
麗澤（特待）	1名
かえつ有明（Honors）	1名
かえつ有明（Advanced）	1名
かえつ有明（Regular）	1名
成城	1名
浦和ルーテル	1名
共立女子	2名
品川女子	1名
東京女学館	1名
国府台女子	1名
山脇	3名
江戸川女子	2名
佐久長聖	1名
埼玉栄	1名
日出学園	1名
浦和実業	1名
女子美大	2名
和洋国府台	2名
駒込	1名
東海大浦安	3名
桜丘	1名

在籍 24名

浦安駅入口教室

渋谷幕張	1名
早稲田	1名
市川	3名
東邦大東邦	2名
栄東（難関大クラス）	1名
帝塚山（S理系選抜）	1名
桐蔭	1名
成蹊	1名
早稲田佐賀	1名
奈良学園（特進）	1名
千葉日大	2名
日大第一	1名
昭和学院	1名
立正大付属	1名

在籍 7名

4.2. これまでの合格実績

新浦安高洲教室

渋谷幕張・渋谷渋谷・麻布・女子学院・早稲田・
県立千葉・海城・広尾・白百合・市川・
東邦大東邦・昭和秀英・浦和明の星・栄東・芝・
攻玉社・巣鴨・東洋英和・三田国際・
世田谷学園・香蘭・都市大付属・学芸大竹早・
学習院・早稲田佐賀・函館ラサール・立教池袋・
芝浦工大柏・専修大松戸・芝浦工大・開智・
高輪・麗澤・かえつ有明・成城・浦和ルーテル・
大妻・共立女子・品川女子・東京女学館・
普連土・国府台女子・山脇・江戸川女子・
千葉日大・女子美大・茗渓・佐久長聖・土佐塾・
東海大浦安など

浦安駅入口教室

渋谷幕張・早稲田・市川・東邦大東邦・栄東・
帝塚山・桐蔭・成蹊・早稲田佐賀・奈良学園・
千葉日大・日大第一など

5. 中高一貫校 指導実績

渋谷幕張・渋谷渋谷・麻布・豊島岡女子・早稲田・海城・広尾・市川・東邦大東邦・昭和秀英・本郷・
攻玉社・東洋英和・明大中野・専修大松戸・芝浦工大・開智日本橋・高輪・麗澤・かえつ有明・大妻・
共立女子・品川女子・普連土・国府台女子・山脇・三輪田・東海大浦安など